



あなたは大丈夫？ スマホのセキュリティ

スマートフォンが普及した現在、携帯電話は従来に比べて格段に便利になりました。その反面、端末には重要な個人情報やSNS等へのアクセス情報が蓄積され、万一の紛失や盗難時のリスクは非常に大きくなっています。今回は、スマートフォンにおいて気を付けるべきセキュリティ対策のポイントについてご紹介します。

☐ セキュリティ対策のポイント

✓ 端末ロックは必須

基本になるのが端末ロック。数字によるパスワードや指でなぞるパターンなどにより端末をロックしておけば、他人に拾われたとしても容易に操作されることを防ぐことができます。しかし気を付けたいのが、画面に残った指の跡を手掛かりにパスワードや指移動のパターンを推測し、ロック解除されてしまう場合もあるということです。画面上には指の跡が残らないように気を付けておくことが望ましいでしょう。

✓ Siriに要注意！

iPhoneやiPadに搭載されている音声アシスタント機能「Siri」。実は初期設定ではロック中でも起動できるようになっています。他人がホームボタンを長押しして「私は誰？」と問いかけると・・・Siriが個人情報をバラしてしまうのです。

これを防ぐには、「設定」⇒「一般」⇒「パスコードのロック」にある「ロック中にアクセスを許可」でSiriを「オフ」にしておけばOKです。

✓ アプリをロック

facebookやtwitterなどのSNSをはじめ、ログインが必要なアプリの場合、常にログインした状態で使っている方は多いのではないのでしょうか。もしも端末ロックが破られ、それらのアプリを不正に利用されたら・・・と考えると、ぞっとしますね。スマートフォン用セキュリティソフトを使うと、アプリの起動をロックできるものがあります。

✓ SIMカードにもロックを

端末本体やアプリをロックしていたとしても、SIMカードを端末から抜き出して使われることがあります。SIMカードのロックをかけておけば、抜き取られたSIMカードが他の端末で使われることを防止できます。

✓ なくしてしまったスマホを探す方法を知ろう

iPhoneには「iPhoneを探す」機能が搭載されています。これをあらかじめ設定しておけば、万一紛失した時にパソコンから本体がある場所を検索できます。

さらに市販のセキュリティアプリには紛失時の対策として、遠隔操作によるロックやアラーム機能、遠隔で端末のカメラを操作して周囲の様子を撮影しWEBでチェック、ということまでできる製品があります。万一のことを考えると、こういったセキュリティアプリを購入することは無駄ではないといえるのではないのでしょうか。

以上でご紹介したように、スマートフォンでも様々なセキュリティ対策ができます。もしも紛失や盗難にあった場合、多大なダメージを受けることは目に見えています。前もってできることから対策をしておくことをお勧めします。